

6. 各組の検討成果（学校跡地活用プランとイメージスケッチ）

(1) 1組 体験を通じて 世代を超えて「遊べる場」

1組 体験を通じて 世代を超えて「遊べる場」

色々な使い方ができる部屋

- ・さまざまな主体が、地域活動や交流に使い、地域コミュニティの場にしたい。

子どもが安全に過ごせる場所

- ・児童館、多世代交流ができる場所にしたい。
- ・マンガや本を置きたい。

調理や食事ができる場所

- ・参加者が一緒に調理ができるとよい。
- ・カフェスペースでは子ども食堂をしたい。

三小の歴史・思い出を

引き継ぐ場所

- ・三小に使われている床材やガラス窓を、建材として使ったり、展示して、歴史や思い出を引き継ぎたい。
- ・展示スペースには、地域の皆さんの作品を展示したい。
- ・石碑をどこに残したい。

ひなんきのう

- ・避難所として活用したい。
- ・建物の中に、防災備蓄倉庫を設けたい。
- ・駐車場周辺を、非常時の給水場所にしたい。

自転車置き場と駐車場

- ・小学生などの送迎の待ち合わせ場所に使われることも想定し、自転車置き場を、各入口に整備したい。
- ・日向台北公園を駐車場として活用し、公園機能を跡地に持たせたい。

4つの出入口とぐるり通路

- ・4つの出入口どこからでも、出入りができるようにしたい。
- ・周遊できる通路を整備し、ウッドチップを敷きたい。

ちいき活動・交流の場



としよつ



こども食堂



こうりゅうしせつ



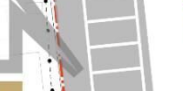
マンホールトイレ



石碑



駐車場



じてんしゃ置き場



水と土のあそび空間

- ・水を最大限活かし、ビオトープ、釣り堀、水辺遊び等の自然遊び空間にしたい。
- ・ホテルが生息できるようにしたい。



みんなで野菜を育てる はたけ

- ・野菜を育て、みんなで料理したり、焼き芋にして食べたい。
- ・子ども食堂の食材として提供したい。
- ・子どもの体験の場にしたい。



子どもが楽しめるゆうぐ・おとな向けけんこうきょう

- ・斜面を活かしたアスレチックを設置したい。
- ・日向台北公園までつながるじゃんぼすべり台を設置したい。
- ・子ども向けの複合遊具、大人向けの健康器具を設置したい。



小さい子のボールあそび



アウトドアひろば



花火



おまつり・うんどうかい



ほんおどり



思い思いにつかえるひろば

- ・特定の球技などの専用スペースではなく、思い思いの使い方ができる広場にしたい。
- ・現在使われている少年野球ができるようにしたい。
- ・芝生がよいが、養生期間に使えなくなるので、舗装した場所も整備したい。

いろいろなイベント

- ・地域のイベント（お祭り、運動会、盆踊り等）が引き続き開催できるようにしたい。

ひなんきのう

- ・テントを設置できるようにしたい。
- ・北側にマンホールトイレを整備したい。



一部の画像は、次のWEBサイトの画像を用いています。 川崎市子ども夢パークHP: <https://www.yumepark.net/> 町田市地域活動サポートオフィスHP: <https://machida-support.or.jp/>

■イメージスケッチ



斜面の竹やぶを使って、みんなでタケノコ掘りを楽しもう！



みんなの畑で野菜を育てたら、みんなで採って、みんなで食べよう！